遊休不動産を活用したワイン関連ビジネス創出事業業務企画提案選定基準

審査項目	審査内容	配点	
実施体制	・確実に業務を実施できる知見・体制・ノウハウがあるか。	15	15
業務内容	(全体) ・業務の目的を理解した提案になっているか。 ・ワイン関連ビジネスの創出が期待できる提案となっているか。	75	15
	(全体) ・仕様書の内容を満たし、実現性のある提案であるか。 ・提案内容、スケジュール等から確実な実施が見込まれるか。		15
	(人材育成研修) ・提案は具体的かつ業務に協力可能な人材の育成に資する内容と なっているか。		15
	(候補物件情報の収集・整理) ・情報収集のプロセスは、現実的かつ適当であるか。 ・十分かつ確実な情報の収集・整理が期待できるか。		15
	(ワイン関連ビジネスのアイディア収集、ビジネスアイディアと起業家、出資者とのマッチング) ・ビジネスアイディアの収集方法が具体的に提案されているか。 ・多くの起業家、出資者の参加が期待できる提案となっているか。 ・マッチングの成功確率を高めるための工夫はあるか。		15
経済性	業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられているか。予算の範囲内で最大限の成果が得られる内容となっているか。	10	10
合計得点		100	